



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 東亜道路工業株式会社

コード番号 1882 URL <http://www.toadoro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉原 健一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 野田 雅之

TEL 03-3405-1812

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	15,127	△9.6	△1,142	—	△1,140	—	△777	—
26年3月期第1四半期	16,726	12.2	△341	—	△323	—	△225	—

(注)包括利益 27年3月期第1四半期 △775百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △312百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△15.32	—
26年3月期第1四半期	△4.45	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	68,424	—	27,364	—	39.3	—
26年3月期	80,097	—	28,108	—	34.5	—

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 26,890百万円 26年3月期 27,625百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	10.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	44,000	3.1	400	△64.3	330	△70.1	180	△69.9	3.55
通期	114,000	△4.1	4,600	△32.6	4,500	△33.0	2,800	△32.1	55.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	52,200,239 株	26年3月期	52,200,239 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	1,457,345 株	26年3月期	1,455,439 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	50,743,547 株	26年3月期1Q	50,756,326 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
4. 補足情報 .....	11
(1) 事業別受注・売上・次期繰越高 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策により、企業業績の改善や雇用・所得環境に改善が見られるなど、国内景気は全体として緩やかな回復基調で推移しておりますが、新興国の成長の減速懸念等により、先行きの不透明な状況が続いております。

当社グループの主要事業であります道路建設業界におきましては、民間設備投資に持ち直しの動きがみられるものの、材料価格、労務費等の上昇の影響もあり、経営環境は引続き厳しい状況のもと推移いたしました。

このような状況下におきまして、当社グループの当第1四半期連結累計期間における受注高は、24,917百万円（前年同四半期連結累計期間比7.5%減少）となり、売上高は15,127百万円（前年同四半期連結累計期間比9.6%減少）となりました。

損益につきましては、営業損失は1,142百万円（前年同四半期連結累計期間、営業損失341百万円）、経常損失は1,140百万円（前年同四半期連結累計期間、経常損失323百万円）、四半期純損失は777百万円（前年同四半期連結累計期間、四半期純損失225百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

## ①建設事業

当第1四半期連結累計期間における受注高は17,771百万円（前年同四半期連結累計期間比9.1%減少）となりました。完成工事高は、7,981百万円（前年同四半期連結累計期間比14.5%減少）となり、セグメント損失は729百万円（前年同四半期連結累計期間、セグメント損失274百万円）となりました。

## ②建設材料等の製造販売・環境事業等

当第1四半期連結累計期間における売上高は7,146百万円（前年同四半期連結累計期間比3.3%減少）、セグメント損失は15百万円（前年同四半期連結累計期間、セグメント利益291百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は、未成工事支出金等の増加はあったものの、受取手形・完成工事未収入金等の減少等により、前連結会計年度末に比べ11,782百万円減少し、46,713百万円となりました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ110百万円増加し、21,711百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ11,672百万円減少し、68,424百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、未成工事受入金等は増加いたしましたが、支払手形・工事未払金等の減少、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ9,642百万円減少し、34,190百万円となりました。

固定負債は、長期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,286百万円減少し、6,870百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ10,928百万円減少し、41,060百万円となりました。

(総資産)

純資産は、利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ744百万円減少し、27,364百万円となりました。

この結果、自己資本比率は39.3% (前連結会計年度末は34.5%) となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月14日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合は適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が838百万円減少し、利益剰余金が539百万円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ18百万円増加しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	9,358	11,101
受取手形・完成工事未収入金等	39,925	21,191
未成工事支出金	5,263	9,351
商品及び製品	691	830
仕掛品	143	122
材料貯蔵品	1,071	1,035
繰延税金資産	673	1,213
その他	1,630	2,068
貸倒引当金	△262	△200
流動資産合計	58,496	46,713
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	2,351	2,325
機械・運搬具(純額)	2,354	2,359
土地	12,618	12,618
リース資産(純額)	784	777
建設仮勘定	366	649
その他(純額)	131	151
有形固定資産合計	18,607	18,882
無形固定資産	141	141
投資その他の資産		
投資有価証券	1,592	1,608
長期貸付金	1,197	1,187
繰延税金資産	226	71
その他	602	577
貸倒引当金	△765	△756
投資その他の資産合計	2,853	2,687
固定資産合計	21,601	21,711
資産合計	80,097	68,424

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	27,862	18,533
短期借入金	7,036	5,958
1年内償還予定の社債	350	350
未払法人税等	2,382	201
未成工事受入金	3,191	6,475
完成工事補償引当金	59	57
工事損失引当金	175	356
その他	2,774	2,256
流動負債合計	43,832	34,190
固定負債		
社債	90	90
長期借入金	4,459	3,915
繰延税金負債	212	367
再評価に係る繰延税金負債	1,235	1,235
退職給付に係る負債	1,252	391
資産除去債務	79	68
その他	826	801
固定負債合計	8,156	6,870
負債合計	51,988	41,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,584	7,584
資本剰余金	6,955	6,955
利益剰余金	12,660	11,915
自己株式	△338	△339
株主資本合計	26,862	26,116
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	525	534
土地再評価差額金	517	517
退職給付に係る調整累計額	△279	△278
その他の包括利益累計額合計	763	773
少数株主持分	482	473
純資産合計	28,108	27,364
負債純資産合計	80,097	68,424

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	16,726	15,127
売上原価	15,373	14,591
売上総利益	1,353	536
販売費及び一般管理費	1,694	1,678
営業損失(△)	△341	△1,142
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	23	24
持分法による投資利益	3	0
受取補償金	20	-
その他	30	29
営業外収益合計	83	60
営業外費用		
支払利息	48	40
その他	17	18
営業外費用合計	65	58
経常損失(△)	△323	△1,140
特別利益		
固定資産売却益	10	6
その他	0	-
特別利益合計	10	6
特別損失		
固定資産売却損	-	1
固定資産除却損	1	3
特別損失合計	1	4
税金等調整前四半期純損失(△)	△314	△1,138
法人税等	△91	△352
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△222	△786
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3	△8
四半期純損失(△)	△225	△777

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△222	△786
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△90	9
退職給付に係る調整額	-	0
その他の包括利益合計	△90	10
四半期包括利益	△312	△775
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△315	△767
少数株主に係る四半期包括利益	3	△8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	9,335	7,391	16,726
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	360	369
計	9,343	7,752	17,095
セグメント利益又は損失(△)	△274	291	16

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額  
及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	16
セグメント間取引消去	24
全社費用(注)	△383
四半期連結損益計算書の営業損失	△341

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	7,981	7,146	15,127
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16	204	221
計	7,997	7,350	15,348
セグメント損失(△)	△729	△15	△745

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額  
及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△745
セグメント間取引消去	10
全社費用(注)	△407
四半期連結損益計算書の営業損失	△1,142

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 事業別受注・売上・次期繰越高

区 分			前第1四半期連結累計期間 自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
前期繰越高	建設事業	舗装工事	14,546	73.3	17,588	73.0
		土木工事	5,298	26.7	6,515	27.0
		計	19,845	100.0	24,103	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		19,845	100.0	24,103	100.0
受注高	建設事業	舗装工事	16,981	63.1	15,087	60.5
		土木工事	2,567	9.5	2,684	10.8
		計	19,549	72.6	17,771	71.3
	製造販売・環境事業等		7,391	27.4	7,146	28.7
	合 計		26,941	100.0	24,917	100.0
売上高	建設事業	舗装工事	7,886	47.1	6,999	46.3
		土木工事	1,448	8.7	981	6.5
		計	9,335	55.8	7,981	52.8
	製造販売・環境事業等		7,391	44.2	7,146	47.2
	合 計		16,726	100.0	15,127	100.0
次期繰越高	建設事業	舗装工事	23,641	78.6	25,676	75.8
		土木工事	6,418	21.4	8,217	24.2
		計	30,059	100.0	33,893	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		30,059	100.0	33,893	100.0